

2014年08月04日

「女性目線開発プロジェクト」監修 イーストヒルズ勢野 第18期戸建分譲（全9棟） 分譲住宅着工・販売開始

8月1日、住友林業株式会社（社長：市川 晃、本社：東京都千代田区）は、「イーストヒルズ勢野（奈良県生駒郡）」において、「女性目線開発プロジェクト」のメンバーが企画・設計を担当する分譲住宅（全9棟）を着工し販売を開始いたしましたのでお知らせします。



外観イメージ

「女性目線開発プロジェクト」は、女性の視点や発想を商品開発やサービスなどに活かすことで、より快適で心地よい生活提案を行うことを目的に、昨年10月に部署や部門を横断したプロジェクトチームを組織し、本格始動したものです※1。

「イーストヒルズ勢野 第18期戸建分譲（全9棟）」では、本プロジェクトチームのメンバーが意見やアイデアを出し合い、議論を重ねた成果を9棟の分譲住宅の開発に取り入れたもので、本格始動後プロジェクトチームによってはじめて具現化される住まいとなります。

■設計コンセプト

本物件は、忙しい中でも自然豊かな環境と、つながりを感じられる近隣コミュニティの中でのびのびと子育てをしたいと願う、30代～40代の共働き世帯に向けた設計提案を盛り込んだ仕様としています。総務省によると、夫婦のいる世帯に占める共働き世帯の割合は年々上昇傾向にあり、2003年の32.8%から、2013年では36.8%と増加※2しており、共働き向けの設計提案のニーズは高まっていると言えます。またトライアルとして、日々の暮らしを満喫したいと願う一人または夫婦二世帯に向けた平屋住宅も1棟着工いたします。

コンセプトは「自然に笑顔になれる家」。日々の家事の負担を軽減する効率的な動線の提案、美しくかつ機能的な収納アイデア、分譲住宅ならではの統一感のある街なみを実現する外構計画を特徴としています。そのほか1.2mの幅を確保したワイドな洗面化粧台や、洗濯物と布団を同時に干せる物干しスペースと眺望を楽しめる広めのバルコニーなど、女性ならではのアイデアを随所に採用しています。

■「イーストヒルズ勢野第18期戸建分譲（全9棟）」の主な特徴

1. 使い勝手の良い動線計画

キッチンを中心に水周りの回遊動線を確保するプランや、2階に水周りを集中させ、洗濯の「洗う・干す・しまう」をスムーズに行えるプランなど、家事全般における時短のアイデアを提案しています。また、全てのプランにおいて、遊んだり昼寝したりしている子どもに目配りしながら料理ができるよう、畳コーナーはキッチンから目が届く位置に配置。さらに、どろんこになって帰ってきた子どもが玄関から洗面所やお風呂場に直行できる「お帰り動線」を提案するプランなど、子育て世代に嬉しい住まいとなっています。他にも一人または夫婦二世帯向けのプランでは、寝室の隣に洗面や風呂、手洗いを配置するなどホテルのような快適な動線を確保。また夫婦別寝にも対応できる



効率的な回遊動線が特徴の

2. 美しく機能的な適材適所収納

リビングを美しく保つために、キッチンには対面収納を採用。「ニッチ（飾り棚）」は壁の厚みを利用し、給湯器や床暖房などのリモコン操作盤を一括して埋め込むことで、機能的かつ美しいリビングも確保しています。また、玄関には小物や衣類をかけることができる「フック」を標準装備するなど、便利で嬉しい収納アイデアが満載。



3. 日常の安全への配慮

さらに本年度キッズデザイン賞を受賞した、「衝突安全性に配慮した壁コーナーの仕様」も採用しています。万一の衝突に配慮し、内壁の角部に丸みをつけており、衝突時の衝撃を従来の半分以下に抑えることができ、小さな子どもにも安心です。

4. 分譲住宅ならではの統一感のある街なみ

当社で戸建分譲事業を担当する住宅事業本部まちづくり営業部と、分譲住宅の外構を担当する住友林業緑化(株)分譲緑化部が培ってきた美しい街なみをつくるためのノウハウ、さらに9棟の連続した分譲地であることを活かし、曲線を取り入れたやわらかで統一感のある外観としています。また、塀で囲まないオープン外構とすることで、隣同士がお互いを気にし合い普段から防犯できるように配慮しています。

当社グループは、今後も女性ならではの視点を商品開発やサービスなどに活かしてまいります。

■商品概要

物件名	イーストヒルズ勢野 第18期戸建分譲（全9棟）
所在地	奈良県生駒郡三郷町勢野北4丁目11-10ほか
交通	近鉄生駒線勢野北口駅より徒歩21分
総棟数	9棟（二階建て8棟、平屋1棟）
販売棟数	9棟（二階建て8棟、平屋1棟）
販売価格	2,290万円～2,720万円（税込）
延床面積	平屋：67.90m ² 二階建て：99.36m ² ～109.30m ²

※1 家事関連時間は35～39歳の女性が4時間54分と最も長いことが分かっています。男女平均的な家事関連時間は2時間10分で、男性は42分、女性は3時間35分（出典 総務省統計局）と男女の間に依然として大きな差が見られ、女性の視点を住宅設計に活かすことで負担軽減の提案ができると考えます。

※2 出典 総務省統計局 労働力調査（基本集計）

以上

【お問い合わせ先】

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション室 西嶋、森永

TEL：03-3214-2270